

# みんなでつくろう！図書館、文化ホール、郡中地区公民館 建設市民ワークショップ通信

発行：伊予市役所総務部庁舎建設課 TEL：089-982-1111 内線581・582

11月30日（日）の午後、郡中地区公民館にて、第7回「みんなでつくろう！図書館、文化ホール、郡中地区公民館建設市民ワークショップ※1」を開催しました。最初にぐんちゅう保育所の園庭に基本設計案を原寸で描き、参加者の皆さんに確認していただきました。1階の縁側モールを中心とした部分だけでしたが、全体のボリューム感、スケール感などを体感していただき、「原寸確認アンケート」にご記入いただきました(p2～)。会場に戻り、(株)山下設計から、修正された基本計画案を説明し(p5～)、それに対する質問や修正提案をグループで話し合っってポストイットに書き出させていただきました。出されたポストイットを一枚ずつ確認しながら、基本設計案の確認をしました(p8～)。その後、伊予カフェの運営を検討している社会福祉法人朝風会さんから、運営の可能性についてお話いただき、全体の場で伊予カフェへの図書を持ち込み、ルールづくり、場所などを話し合いました(p11～)。最後に今後の進め方について提案カードにお答えいただき(p13～)、第7回のワークショップを終了しました。

予定されたワークショップも終盤を迎えます。次回は、少し間が空きますが、2月に完成した基本設計案をご報告することができると思います。実施設計に向けて更に具体的な検討をしますので最後までお付き合い下さい。

## <プログラム>

- 1：はじめに
- 2：現場に出て基本設計案を確認しよう
- 3：基本設計案を説明してもらいます
- 4：各グループで基本設計案の修正点を確認して下さい
- 5：全体で基本設計案を最終確認していきます
- 6：伊予カフェの運営について検討しましょう
- 7：まとめと提案カード

## 全体スケジュール

### 基本設計

- 第1回 2014.6.22(日)**  
・まちと施設の素敵な関係を考えよう！
- 第2回 2014.7.13(日)**  
・文化活動の現状を知り、3つの施設空間の検討課題を考えよう！
- 第3回 2014.8.31(日)**  
・3つの施設空間の提案を確認し、「文化ホール」についてじっくり考えよう！！
- 第4回 2014.9.21(日)**  
・文化ホールの魅力づくりと運営を考えよう！
- 第5回 2014.10.19(日)**  
・図書館と公民館について考えよう！  
～複合施設のあるべき姿を考える～
- 第6回 2014.11.9(日)**  
・図書館と公民館について考えよう！  
パートII
- 第7回 2014.11.30(日)**  
・基本設計案を現地で原寸確認しよう！  
※8月10日中止による振替

### 実施設計

- 第8回 2015.2.22(日)**  
・基本設計案を最終確認し、実施設計の検討事項を話し合おう！
- 第9回 2015.3.22(日)**  
・市民協働の運営組織を考えよう！
- 第10回 2015.5月開催予定**  
・手作りオープニング・イベントを考えよう！

### 解体

2016.5月  
郡中地区公民館解体

### 工事

2016.9月  
工事着工

2018年11月オープン予定

※1 ワークショップ…さまざまな立場の人々が集まって、自由に意見を出し合い、互いの考えを尊重しながら、意見や提案をまとめ上げていく場

## 現場に出て基本設計案を確認しよう

現場に出て、原寸で基本設計案の空間スケールを確認していただきました。その後、「原寸アンケート」に各自でお答えいただきました。

### 1 全体のボリューム感について、どう思いましたか？

#### だいたい良さそう

- 原寸確認で、何となく立体的な部分などが理解出来たように思います。また空間、色々な場所の設置等も予め理解出来ました。全体のボリューム感、私なりに理解出来ました。
- 外に出て、広さを確認でき、頭の中で立体的に想像することができ良かったです。
- 雰囲気は分かったけど、壁などが入るとまた感じは違うと思う。平面と立体は違うと思う。
- なかなかの広さだと感心しました。
- 場所がずれているので、くわしくは出来てからだけれど、広さ的にはちょうどいいと思うが、高さの面では少し囲まれているという感じがしました。
- 郵便局スペースも有効利用するならちょうどよいのでは。
- わくわくするような設計だと思う。後は運営の方法を検討する必要があると思う。
- 全体としては必要な、十分な大きさだとおもう。
- 広い。けどそんなに人が来るのか。必要なぐらいの面積で出来ている。
- 縁側モールから図書館やいよカフェなどが見えて良いと思った。紙にかいている地図を見ているときより広い感じがした。
- 適切と考える。これ以上拡大しないようにしてください。2階、床の耐荷重は何kg/m<sup>2</sup>か？人が歩いて上下するような強度は否（エミフルの2階は不快。）
- 最初に、表でスペースを体感できたのはよかった。
- 80%ぐらい。
- 建物を見ると広くなると思います。
- 敷地だけ見れば、余り広さが感じられませんが、高さが増えればおそらくちょうど良いスペース感になるかなと思いました。敷地が限られているので仕方ない部分はあると思います。外観はモダンな感じでよいと思います。保育所側の軒の高さが少し低いと思いました。

#### 分かりにくかった

- 立体の物を見た訳ではないので、なかなかボリューム感についてはつかみにくい…。
- 奥行きなどがよく分からなかった。一度、館内を入口から入って2階へ進むとどのような感じなのか、CGで人を動かしてみせてほしかった。子どもバージョン、大人バージョンがあると、より頭の中でイメージしやすいかなと思った。
- 分かりにくい。
- イメージできた部分もあった。
- 実際に建物が無いのでイメージ出来ない部分がありますが、ボリューム感はとてもあるように感じます。

#### 狭いと思った

- 少ない
- ボリューム感は小さいと思う。しかし現状として取り組みをしていかなければならないため、ゆずり合い、譲歩し合いながら取り組んでいかなければならないと思う。
- 入口は少し狭いと感じた。
- 入口が少しせまい感じがした。
- 思っていたよりも原寸の玄関が狭く感じた。吹き抜けが大きく感じた。奥深く感じた。
- 図面やイメージ図を見ると開放感があり、だいぶ大きいかなと思っていたけど、実際体感してみると、40人程度でけっこうぎゅうぎゅうだなという印象があった。イベント等を行う際は、入口付近が混み合うのではないかと思った。

#### プランについて

- 原案でよいが、2階部分の吹き抜けは会議等に使用できるように、アトリエ4を広くし、その横に学習コーナーを設ける。この学習コーナーの管理、監督、責任体制はどう運営していくか、考え方を整理しておくべきと思う。
- 図面で見るとよりは大きな設備と思えた。吹き抜けが非常に大きい。何とか再利用を考えたい。
- 全体のサイズがある程度推測出来ましたので、有効な計画であると考えます。その中でホールが大きさが小さいという様に感じました。逆の言い方をすると、伊予カフェ等が広く感じる。伊予カフェはあらゆる交流の場の中心になるであろうが、大切にしたい。
- 立体的な空間となった時にヒューマンスケール<sup>\*2</sup>に納まるように（メリハリは必要ですが。）。

\*2 ヒューマンスケール…人間の感覚や動きに適合した、適切な空間の規模や物の大きさのこと。

## 2 縁側モールのスケール感について、どう思いましたか？

### だいたい良さそう

- ちょうどいいぐらいだと思う。
- 日ざしの中で、落ち着いてゆったり感が（それなりの）感じられた。
- 立体で見ないとなかなかわからない。縁側モールは十分な広さを感じた。
- 閲覧室の棚方向で、先まで見えるようになっているので広く見えるのでは。
- 充分イメージできませんでしたが、特に不満は感じませんでした。
- よく考えていると思われる。モールの展示内容が問題であろう。スケールは大きくて立派
- 思っていたとおりのスペースで、4人が横一列に通れる幅があった。2人ずつで対面した場合、ぶつからなければ丁度よいと考えていた。
- 広くて、車いすの人も気軽にいられていいと思う。
- 限られたスペースの中で造り上げていくということは大切。今、検討している内容でよいと思う。
- ほぼ適正と考える。
- 縁側に入って、どっちに行こうかワクワクする感じがした。
- 良い
- かぎられた空間を有効に利用できる工夫が感じられた。開放感があることは大切だと思う。

### 分かりにくかった

- 縁側モールについては、スケールのイメージできませんでした。
- ちょっとわからない。
- 縁側モールは正直、あまりサイズ感のイメージがわからなかった。入口の右よりに2wayルームがあって、少しせまいかなーと思った。
- 入って直ぐの右サイドの(2wayルーム)のイメージが今一つ、湧きません。

## 3 その他、気づいたこと

### 運営について

- 市民の意見を取り入れた、ステキな設計だと思います。後はたくさんの方が集まってくるような広場づくりのため、運営をしっかり考えていく事が大事だと思う。
- 複合施設として効率運用ができるように配慮して設計していると考えます。
- 管理事務室内にパーテーションをして、中央公民館と郡中公民館のスペースをはっきりわかるようにしたらよい!!管理事務室は1階にあるべきである!!

### 少し狭いような気もするが…

- 少し狭く感じましたが、縁側になるように。
- テーブルなどを置くと少し狭いかなと思います。ある程度妥協しないと前に進まないと思うので、これでいいと思います。
- 縁側モールは予想よりも（図面で見ると）狭い感じがしています（しました）。でもバランスのとれたよいレイアウトになりそうで期待しています。
- 図面で見ると違ってスケールはやや小さいように感じました。通路が少しイメージと違って狭いように感じました。建物が出来ると少し圧迫感を感じるかも。

### プランについて

- 原案でよいが、事務所の職員数は何名になるか、基本線を明確にして大きさを考える必要がある。また印刷機、書類の置き場は確保できるのか不安。この機器は一般市民も利用するので、その利便性を考慮しておく必要がある。
- もったいない本のコーナーの見せ方が気になるどころです。
- 今日のモックアップ<sup>※3</sup>に人が立って、話した感じからすると、今の広さは必要だと思います。今の広さがあれば、ちょっとしたフリーマーケットや古本市など、活用に幅が出ると思います。東西の出入口がボトルネック<sup>※4</sup>になるため、非常時のリスクがある気がしますが、別の非常口があるのでしょうか？
- ギャラリー展示コーナーの工夫が必要かな。
- いがいに広かったけど、大きなイベントがあるときはこんざつしないか心配
- 出入口（西側メイン）の間口がもう少し広い方がよいと思います。両袖の(2wayルーム、こども図書館側)の開放感をもたせては！

※3 モックアップ…製品の外観の検討や機能の確認のためにつくられる原型

※4 ボトルネック…進行の妨げとなるもの。難関。隘路(あいろ)

## 外部とのつながり

- 前面広場との間の道は廃道として、一体できる様にすべき。保育所および住民のための道は、前面広場の北側と里道を利用して国道につなげる。交差点が増え、歩道を切断するため県(土木・警察)はいやがると思うが、不可能ではないと思う。「どうすればできるか」の精神で考える。
- 屋根の最低高さをスタッフに見せていただきました。保育所のフェンスとほぼ同じ高さでしたが、園児から見て違和感はないのでしょうか。
- 保育所との屋根の位置関係は低く感じた。主要交通機関、市役所等との定期シャトルバスとかはできないでしょうか。駐車場確保が難しいので、図書館AVコーナー、PCコーナー、サイレントルームはタブレットにすれば、サイレントルームが広くおけるのではないのでしょうか。
- 原寸がわかり良かった。保育所側から見た屋根は、今の高さがちょうど良い。入口は中央でないためですか?リハーサル室と伊予カフェの位置
- 施設近くに駐車場の確保が重要である。ぐんちゅう保育所の駐車場確保は必要だと思う。ワークショップ会場のマイク設備を十分、点検しておくべきである!

## 伊予カフェについて

- 本を持ち込んで良いか、いけないかによって、“伊予カフェ”の内容、メニューが変わってくるのではないのでしょうか。
- 伊予カフェは希望者がいるのなら運営していただきたい。運営時間が制約されるなら、複数の団体で共同運営することを考えていけばいい。
- 伊予カフェ、配置の意味合い。外側から見えるところにある方が。
- 伊予カフェ?自販機

## ワークショップの進め方

- 1班に1人、話が大きくなりすぎないように進めるファシリテーターをおいておく方が良いと思う。図書館以上の話が長く続くことがあり、各班で話された内容はそこにつどう人によって大きく異なっていると思う。
- 毎回、特定の方の個別の意見を皆が聞くコーナーがあるが、ワークショップの性格上、多くの意見の一つとして扱うべきではないかと思う。特定の人を特例扱いする必要はないのではないか?図書館、閉館時の返却ポストは東側入口にも設けて下さい。

## 施設について

- 建物全体の壁材、天井材の印象、久々にプレゼンを見たら冷たく感じた。県産の木材を活用した木のあたたかみを感じられる公共施設にしてほしい。「リハーサルルーム」はリハーサルとして使うことが少ない想定なら、もっと多目的でも使ってもらいやすい名前にすべき。入口であまり使われていない部屋じゃもったいない。正面玄関のところにも返却ポストがほしい(夜間等)。伊予カフェの担い手、社会福祉法人さんの出現はうれしいですね。もしやってくれるなら配置変更(入口に戻す。)も含め、意見交換を大いにしたらいいと思う。他にやりたい団体っていないのかな?
- 伊予カフェの仕切り方ですが、カフェでは会話がはずむと思います。ある程度の音の遮断が必要だと思います。保育所と図書館の間の庭はテーマをもって、双方から心地よい植栽計画を。図書館入口に近い所に伊予市の文化、歴史コーナーを(映像を利用して)。図書館の屋根を支える柱の形状にデザイン的工夫が欲しいですね。
- 縁側モールの東端に駐輪場を設ければ、モールが活きてくる。現状では東半分が暗い感じ。
- 楽屋は2wayルームが3つ続くように、引き戸タイプとして2wayルーム2は洋室とし、他の2つは和室とすべき。出演者によっては広く使いたい対象もでてくると思う。出演者の喫煙は認めるべきと思う。
- 狭く感じる。高さで広さでカバーしましょう。
- 階段はすぐににげられるけれど、車いすの人のためのエレベーターなどは、災害時にどうなるのか?
- 喫煙スペースは不要。世の中は、公共設備はすべて禁煙となっている。ワークショップに参加してみても再認識したが、ソフト面がハード面以上に大切と考える。又、全て税金を利用するため、一部の人のためでなく、全体のことを考えて欲しい(例:ピアノの使用料金etc.)。
- ホールのホワイエや楽屋に、ステージの映像が見える装置を設置してほしいと思います。リハーサルルームには録音、録画の設備もほしいです(ホールはもちろんですが)。
- 施設の名称を考えること。緊急貯水槽を設けること。



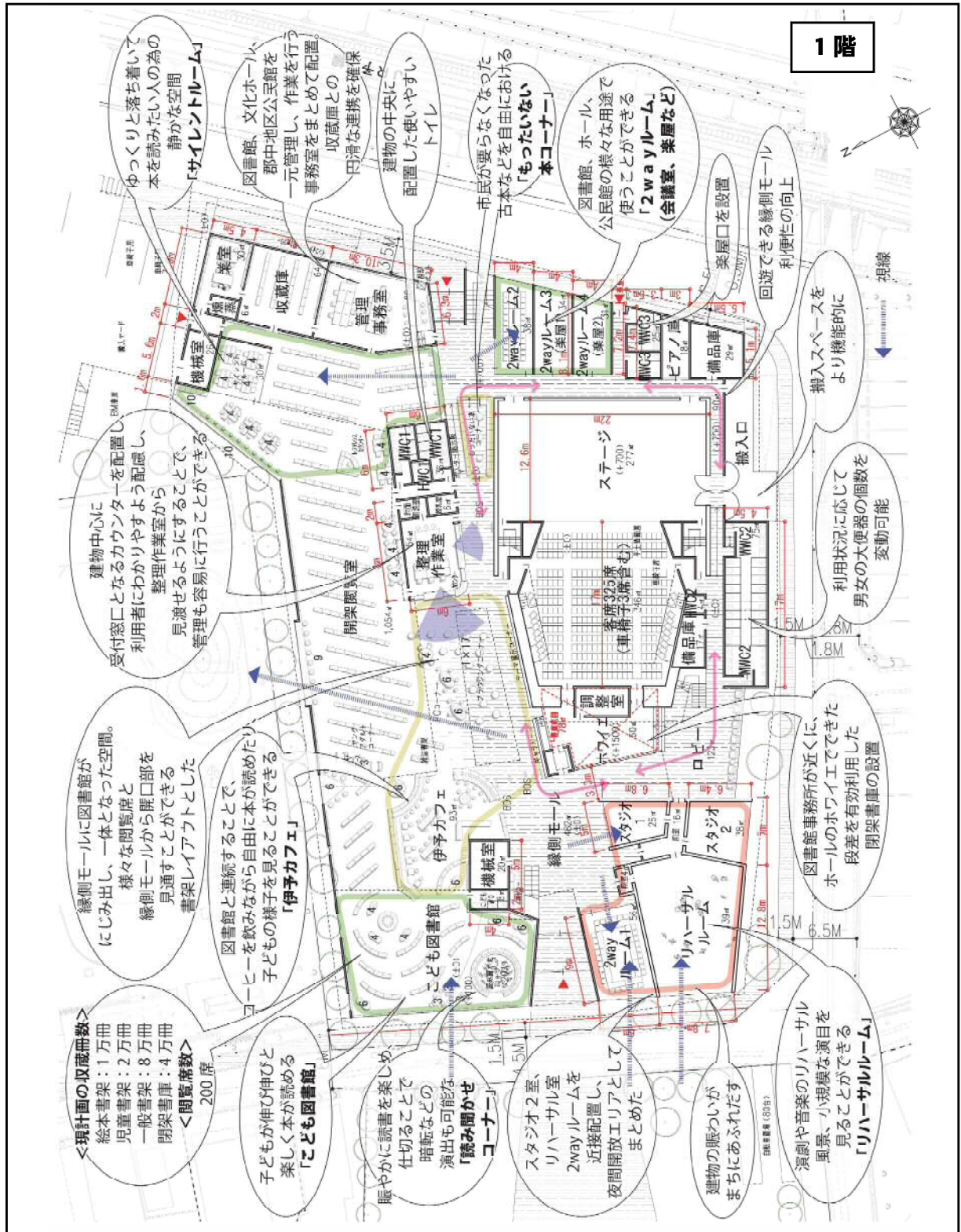
## 基本設計案を説明してもらいます

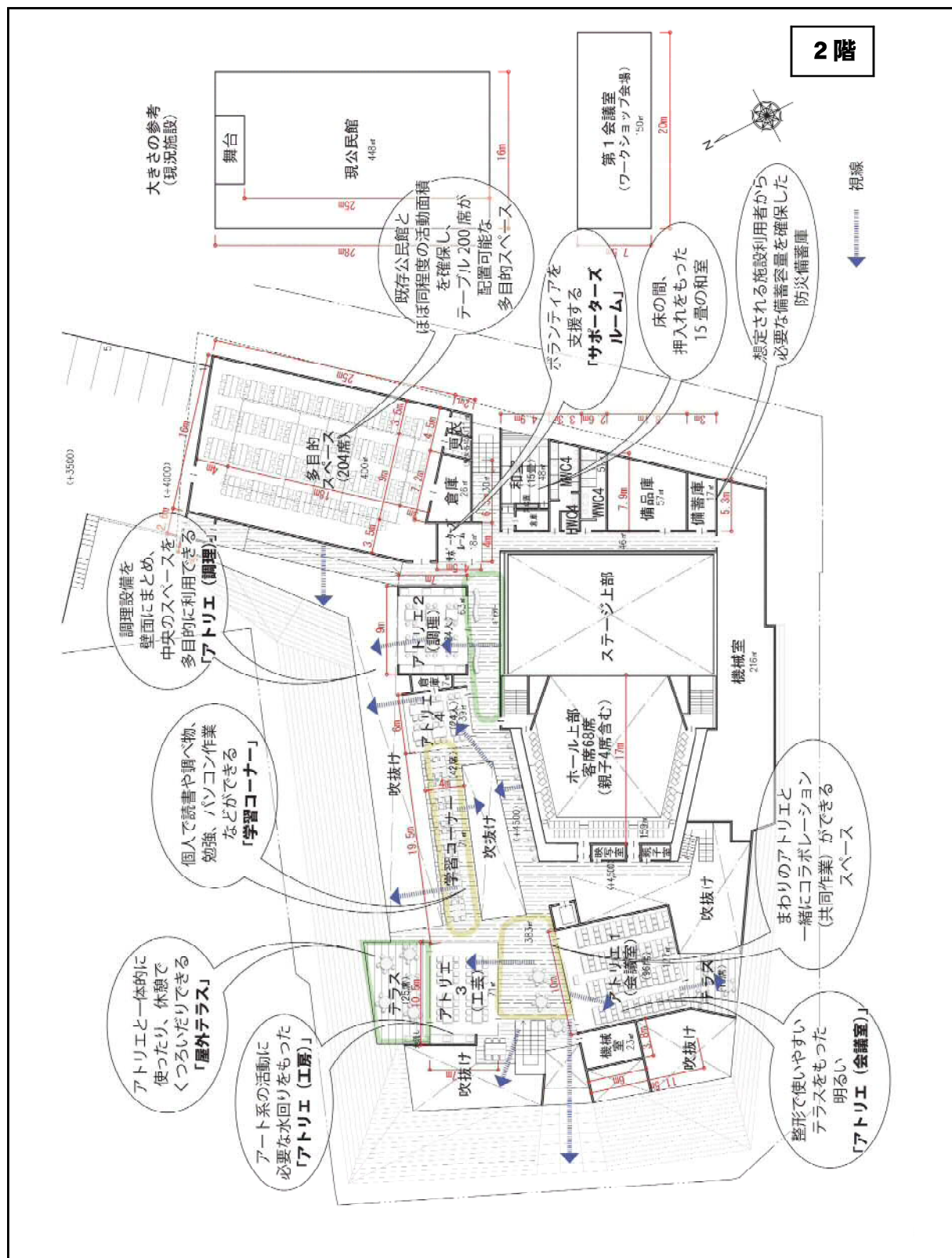
前回の話し合いの結果を受けて、修正された基本設計案のポイントを設計者から説明しました。



設計の安田さん

図書館の書架は採光や視線を考慮して、向きを変更しました。図書館には書架の間に椅子を置いて閲覧スペースを設けたり、こどもスペースは楽しい空間にしていきたいと思っています。保育所との関係や前面広場などはこれから細かくデザインを展開していきます。喫煙スペースの場所は屋外にしても屋内にしても意外と難しいので、これから検討していただければと思っています。





2階

- ◎子ども図書館
  - ・子どもが寝転んでもよい上足利用エリアを設けた。
- ◎ロッカー
  - ・階段の奥に荷物をおけるロッカーを設置
- ◎ギャラリー
  - ・ホワイエの壁に、文化財を展示できるギャラリーを設置。
- ◎伊予カフェ
  - ・様々な目的で施設を訪れた人々が利用できるオープンなカフェ。低い家具で境界をつくり、子ども図書館越しに外部や建物全体を見渡すことができる。
  - ・文化ホール側の縁側モールからもアクセスできる。



## 説明を聞いた後、質疑応答がありました

**参加者-1**：駐車場について、文化ホールが400席なので、恐らく200台以上の車が来ると思う。保育所の送迎でも現在、100台の車が公民館の駐車場に置いているし、子育て支援センターもある。イベント時には図書館や公民館、保育所の利用者の駐車スペースがなくなるので、それらの施設の駐車場を確保することが必要ではないかと思う。また自転車置き場が見当たらないので、正面に近いところに置けるような配慮もして欲しい。

前回、多目的室の椅子や机の収納スペースを検討するということがあったが、この図面に示されていないので伺いたい。

運営、管理が一元化され、事務所が1階で共用になると言うが、やはり親しみのある郡中地区公民館として、2階のアトリエ4を公民館の事務室にして欲しい。一元化は人件費の節約になるが、公民館は館長室だけで一元化はならない。住民が郡中地区の公民館活動をするときも別室の方が良いと思う。

**安田**：駐車場はもう一度、行政の方から説明をいただくが、ホールのイベントと、いろんな活動や保育所の送迎が重なった時の問題は確かにあると思う。ただそれは使い方の工夫ができるような気がするので、皆さんに考えていただきたい。まちの中心部につくるメリットを活かし、駐車場問題は運用でカバーしないと難しい問題だと思う。

駐輪場を作る必要はあると考えている。リハーサル室の脇のスペースが使えらると思うが、それだけでは足りないので、郵便局のスペースを活用していくことも必要だと思う。

郡中公民館の事務室の問題は、皆さんと一緒に考えていく問題だと思う。2階に必要であれば、アトリエの1つをつぶせば十分とれる。一元化して運営するのか、公民館を分けていくのかを皆さんで議論していただきたい。

多目的スペースで使う200席分の机や椅子をどこに収納するのかについては、現状でも公民館に全てのを置いているわけではないと聞いている。倉庫を大きくして全てをここに収納するのか、他から持ってくるのかは選択の話だと思う。限られた予算と限られたスペースの中で、どう工夫するかが大きなテーマとして残っていると思う。

**庁舎建設課**：施設の駐車場は2層型で1階に70台、2階に68台、郵便局の敷地に約35台を確保。現在の庁舎の向かい側の駐車場は駐車スペースが狭いため、白線の引き直しをして改良し55台。さらに新庁舎には一般車両21台、車いす利用者用2台で23台。この3カ所の駐車場で251台の駐車スペースを確保する計画である。また市役所は土日、夜間の駐車場

開放をする。まだ足りない部分については、この近辺での空き地の活用を合わせて今、検討しているところである。

**社会教育課**：今回の施設は、一元管理をしていく方向で検討を進めているので、公民館についても、公民館の主事をどうするかも合わせて検討を進めていくことを考えている。

**参加者-1**：中央公民館ではない、郡中地区の公民館を建てることなので、地区住民が活動ができるよう、親しみが感じられるような公民館にして欲しい。多くの人がいるところへ行って、いろんな話は出来ない。ホールと公民館とは違うので、事務室は絶対に別にして欲しい。納得がいかない。

**参加者-2**：複合施設を造ること自体がまず間違いだが、今更そんなことを言っても、今やっているのだから仕方がない。複合施設になったら公民館の機能、文化施設の機能、図書館の機能、この3つが一緒になるのだから絶対に一元化しないと貸し出しは不可能である。始めに言っていたように、図書館とホールはウェルピアに持って行き、ここに公民館だけ造れば良かった。私が策定委員でそう計画して議会も承認したのに変わってしまった。だけど今それを言っても、これで進んできたんだから、僕は皆さんに運営方法は委ねるべきだと思う。ここに中央公民館が入っているから我々も認めている。一般の公民館だけならバレーボールが出来て、卓球が出来るようなことは許せない。中山から双海、南伊予から全部調べてもそんな公民館はない。それでも我々が言わないのは中央公民館という名前があるから。今のように郡中公民館だと言い通すのなら、一からやり直してもらわないといけない。

**伊藤**：運営上の問題で、ここでは結論が出し切れないので、引き続き議論をしていただく問題として、ここまでとしたい。



## 各グループで出された基本設計案の修正点を全体で確認しました

図書館を中心に、基本設計案全体に対する質問や修正点をグループで話し合ってポストイットに書き出し、全体場で修正の方針について設計者と確認しました。

### 郵便局の敷地

○買収は本当にできるの？（郵便局のところ）

**庁舎建設課**：今、県が道路の拡幅するために郵便局と交渉している最中で、市も残地の買収する交渉をしている。来年の3月を目処に要望している。郵便局の移転先の第一候補は、国道56号沿いの伊予土木事務所跡地。



現在、交渉中

### 前面広場

○前面広場をフェスティバル広場に作る。

**安田**：来年の実設計のワークショップが3回あるので、そこで提案し、決めていきたい。もう少し時間をいただきたい。



来年の実設計ワークショップの中で計画案を提示し、検討する。

### 入口周り

○入口は階段？スロープ？  
○玄関が狭く感じた。  
○入口の2階へ行く階段は、あがりたくなるようなすてきな階段に。

**安田**：外側から入るときにはスロープも段差もなく、車いすの方も入りやすい入口にする。この施設に立派なエントランスホール、構えはいらないと私は考えている。縁側という名前をつけているので、もう少しスケールを小さく、そこに来るとホッとするような規模に押さえた方が逆に良いと思う。



段差のない、誰にでも利用しやすい施設に。

### 駐輪場

○屋根付きの駐輪場  
○東側に駐輪場を設けて、縁側モールを活かす。  
○駐輪場は建物の東側へ。

**安田**：屋根付きかどうかはまだ考えていない。東側の駐輪場からのアプローチはどう考えるのか。

**参加者1**：東側に駐輪場を持ってくれば、自転車で来る人の玄関が東側になる。今の計画では玄関から縁側モール、伊予カフェ辺りまでしか人の流れがないが、東側に第二玄関を設ければ、本当の通り、モールになるのではないかと。

**安田**：車は、1階の駐車場に停めれば1階の東側から入り、2階に停めれば2階の北側から入ることになる。東西両方のアプローチは確保されているが、もう少し検討したい。



駐輪場については検討する。

### リハーサルルーム

○リハーサル室はこの場所でなくても良いが、139㎡くらいは欲しい。  
○リハーサルルームに録音、録画の設備がほしい。  
○入口の見える所に市民の集まれる場所とカフェをつくる。

**安田**：リハーサルルームは、小さなホール的な利用が一番多くなると思うので、入口周りにリハーサルルームとスタジオを集約して配置している。そうすることで、夜遅くまでこのスペースは開放することにも対応できるようにしている。表に面してカフェがなければにぎわがないという話も出ていたが、ここが常に使われるよう、うまく使っていく方が大事ではないかと思う。カフェに人がいる風景があるよりも、リハーサルルームでいろんなことをやっている風景がある方が良いと思うと同時に、図書館の真中にカフェがあり、休憩しながら、お茶でも飲みながら、たくさんの知識や本や歴史に囲まれている方が、そのカフェに行ってみたくてという良さが生まれると思う。

**参加者2**：ここにあることの意味合いは分かるが、ここは入口の1番いい場所。朝から夜まで、ずっとここが使われて、それを市民が見られるほどに使われることはないように思う。それよりも「あそこで打ち合わせしようか」「あそこでパソコンもできるよね」と集まれる、コーヒーや軽食も食べられるスペースを作っておけばここに人は集まる。使わないときはスクリーンなどが下りていて、外から壁のように見えてしまうのはもったいない気がする。どっちを選ぶかだが、そこら辺は全体の中で考えたい。あまりハードに造って、失敗だったという風にならないようにして欲しい。

**安田**：逆にそういう風にならないよう、使ってもらえるようにしていただきたい。

**ファシリテーター(伊藤)**：カフェにこだわっているわけではなく、活動している人がいつもいるような、集まり場みたいなものが表に顔を出して欲しいということだと思う。



伊予カフェの位置、意味合いについてはもう少し検討する。





### 2wayルーム

- 2wayルーム1はガラス張り？
- 託児スペースは必要（2wayルーム）

**安田**：2wayルームは外側と縁側モール側の2面をガラスにしている。  
託児室については運営の中で考えていただきたいが、他事例では、何かのイベントがある時にはスペースを借りて、自分達が子どもを見る人を雇って使うことがよくある。常設で託児室を設けることまで行政でやっているところはあまりないと思う。今回は限られたスペースなので、楽屋の一室を託児室として借りる形で、専用のスペースをとらなくても良いと思う。



運営の中でさらに検討する。

### 喫煙スペース

- 喫煙ルームは目立つところにほしい！（すわい者の目線で）くもりガラスとか、壁つきで。
- 喫煙スペースは正面で、わかりやすい方がよい。小スペースでよい。
- 喫煙ルームは正面の方がよいのでは。

**参加者3**：私は嫌いなので吸わないが、吸う人のためにも分かりやすいところに作った方がよい。そうでないとトイレなどで吸われ、後が大変になる。

**安田**：屋外にするのか、屋内にするのかの問題もある。



管理運営検討委員会で検討する。

### 非常口

- ロビーからも出入可？(非常口？)

**安田**：出入口を付けることにはなと思うが、そこを日常的な出入口にするのかどうかはまだ決めきれていない。



出入口を設置する。

### 非常口

- 伊予カフェの経営はボランティアでないと成り立たないのでは？
- ホールの催しの後、伊予カフェは利用できるか？
- 伊予カフェの使い方。音
- 伊予カフェは広すぎないか。こども図書館を広げる。
- 売店をつくる。図書館グッズ



ステップ6で検討

### 保育所との境

- 保育所との境に庇。駐車場を。
- 保育所との境の屋根が低く感じました。
- 保育所側の窓を大きくとる。

**安田**：なるべく軒を、圧迫感がないように低く抑えようと2.5m程度の高さまでは下げているが、それが2.5mなのか3mなのか2.7mなのかについては、これから検討したい。2.5mは低いという方が多いようだが、もう少し検討させてほしい。

保育所側のカウンタースペースをもっと広くという話も聞いている。窓が大きくあって、向かい側で保育所の園児が遊んでいる様子が見えることが良いのかももう少し考えたい。



もう少し検討させていただきたい。

### 吹抜の大きさ

- 中央の吹き抜けが大きい？

**安田**：1階と2階のつながり感をうまくつくっていくことは、すごく大事なことだと思っている。1階にいても2階に人がいることが見えていて、2階にいても下の活動の雰囲気を感じられることが大事だと思う。そういう意味で適正な大きさだと思う。



適正な大きさだと考える。

### 親子連れの方への配慮

- 親子連れの方（乳児）の昼食（弁当）などが食べられる場所がほしい（くつを脱いで）。
- 授乳室がこども図書館、こどもトイレと離れているのが気になる。

**安田**：小さな子どもはトイレを我慢出来ないの、こども図書館のそばにこどもトイレを作ったが、授乳室は真ん中にして、他の施設利用者も使いやすくした。

**参加者4**：テーブルと椅子では、赤ちゃんを抱っこしている人は食事はとれないと思う。乳児を連れた親御さんも食べられる、靴を脱いで上げられるスペースが伊予カフェに設けられればいい。伊予カフェの運営方法によっては、カフェに持ち込みは難しいとは思いますが。

**安田**：使いたいように、皆さんの合意でそうすれば良いと思う。図書館の中で飲食をするということに対して、本が汚れるという問題もあるので、それも含めてどうしていくかが行政からも話があるようなので、ここで一緒に考えてはいかかと思う。



ステップ6で検討



### 開架閲覧室

- 図書館の本を、幼児から大人まで、本をわけてらいい（細かくわけて、マンガとか絵本とか、地理とかでも！）。
- 閲覧スペースは4人や6人で来て話をされると言うさいので、館内の閲覧席は2人までが良いのではないかと？
- 勉強スペース（サイレントスペース）が少ないと思う。

**安田**：開架閲覧室を子どもゾーンと一般ゾーンの2つに分けて、絵本を1万冊、児童書を2万冊の計3万冊程度のこども図書館を実現しようと考えている。細かい配架※2についてはこれからの課題である。

閲覧席はオープンなので、多少ざわついているため奥に静かに本が読めるサイレントルームを用意した。ここは2階の勉強室とは違い、図書館の本を静かに読みたい人のための部屋になる。

閲覧席については、4人席では隣同士に座りたくない心理が働き、利用率はだいたい50%と言われている。6人席では端と端に4人ずつ座ることが多いので、一般的に6人席の方が良いと言われている。



閲覧席については使いやすい形を検討

### 高齢者への配慮

- 介護施設の高齢者が訪問して楽しめるような配慮が必要
- スロープはないのか？2階に上がるためのお年寄りのために。

**安田**：1階の階高が4mあるとすると、50~60mぐらいの長さのスロープが必要になるので、なかなか難しい。1階と2階を結ぶのはエレベーターでつながるのが良いと思う。



吹き抜けで上下階を視覚的につなぎ、動線はエレベーターで確保する。

### 設備

- ホールのホワイエや楽屋に、ステージの映像が見える装置を設置してほしい。



設置することは可能。どこに設けるかはこれから検討する。

### 文化ホール

- 今更ですが、文化ホールはもう一回り小さくできないか。稼働率に不安あり。



十分、議論された結果である。今後はどう使いこなすかを検討する必要がある。

### 駐車場

- 駐車場は100円パークに。例：3時間100円
- 向かいの田んぼを駐車場にする。
- 駐車台数を極力減らす。
- 駐車場の件（台数の確保）
- 駐車場は必要ですが、シャトルバスの運行も考えては。
- 駐車場から館内に入る時、吸いガラを捨てる人がいる。灰皿を設置してほしい。
- 駐車場スペースは違う場所に思いきってしてみても？有効なスペースが生まれる！



行政で十分検討する。

### 給湯室

- 給湯室がほしい（カギや貸し出し申請のいらない）。会議や和室からも。



実施設計で検討する。

### 諸室について

- 調理室と他の部屋がくっついていると使いやすい（フスマ等）。（下灘コミセンは調理室~和室~会議室がくっついていて、とても良い。）
- アトリエ2と4の間の倉庫を移動して、アトリエ2と4が一体的に使えるとおもしろいのでは？調理⇒試食のライン
- アトリエ4を広く、7.5×10m程度に。学習コーナーはその横に。
- 吹き抜けはやめて、上部を活用する。

**安田**：2室を一体にすることも可能だが機密性の問題がある。アトリエと2と4を可動間仕切りで分けると、調理している匂いが隣の部屋に来ることもある。



もう少し検討したい。

※2 配架…図書館・資料室などで、新たに受け入れた、また返却された資料・図書を一定の分類方式に従って書架に並べること。

### 学習スペース

- 2階の学習コーナーに理科関係の本や、社会科関係の本を置いてもいい。
- 学習コーナー利用者の管理、監督、指導体制はどうする？

**安田**：1階でも2階でも人の気配が感じられるので、何か悪いことをしたり騒いでいればどこからでも分かる。それがゆるやかな抑止力になるのではないかな。  
**伊藤**：このぐらいの町の規模では、お互いに注意し合えることが可能な関係ではないかとも思う。



ゆるやかな抑止力で利用可能ではないか。



### 天井の高さ

- 多目的スペースの屋根の高さは現在と同じか。



バレーボールができる7mを確保。現状については確認する。

### 郡中地区公民館の事務室

- 郡中地区公民館の事務室を2階に置くこと。

**社会教育課**：複合施設として、費用面も考えながら一元管理をしていくので、郡中地区公民館としての単独の事務室の設置は考えていない。しかしながら郡中地区公民館の運営に支障を来さないよう、計画している事務所内の配置や機能、公民館としての機能を考えて、公民館が運営しやすいような方法を相談しながら考えていきたい。



今後、十分に検討する。

## 伊予カフェの運営について検討しましょう

伊予市立図書館の考え方をお聞きした後、運営を検討している団体から話を聞き、全体の場で意見交換をしました。

### 伊予市立図書館

#### 自分の立場に置き換えて考えてほしい

自分の大事な本を友達に貸した時に、本を汚されたり、写真等を切り抜かれたりした時にどう思うか。実際、図書館では汚されたり切り抜かれたりすることがある。

カフェに本屋が併設されているところでは、汚れた本は弁償していると思う。しかし図書館では簡単に買い足すことは出来ないし、お金で解決できない希少本や絶版本などもある。

#### 何らかのルールづくりが必要では

本は皆さんの財産。それを守るためのルールが必要ではないか。もったいない本コーナーの本や寄贈本に限定する、貸し出し手続きをした本に限る、何かあったときには弁償するなど、カフェに持ち込む時のルールを検討していただきたい。

※5 就労支援B型…通常の事業所に雇用されることが困難であって、雇用契約に基づく就労が困難である者に対して行う就労の機会の提供及び生産活動の機会の提供その他の就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練その他の必要な支援事業のこと。

### 社会福祉法人朝凧会

#### 社会福祉法人朝凧会について

平成10年7月に、知的障がいのある方に日常生活の場として、伊予市に初めて通所授産施設というものをスタートさせた。現在は障害児タイムケアサービス、生活介護サービス、相談支援サービス、就労継続支援B型サービスの4つの事業を行っている。

#### 就労継続支援B型事業所<sup>※5</sup>「空と大地」

障がいを持たれた方を中心として、菌床椎茸の栽培、販売並びにクッキーやパンの生産、販売等、就労する機会を提供して、自立支援を行っている。

地域の中で障がいのある方が働く場は少なく、現在、空と大地は定員20名のところ、15名多い35名の利用者が在籍している。

#### 就労の場を提供したい

社会福祉法人としての強みを活かして人と人、地域をつなげる役目を使命として、障がいのある方により多くの就労の場が提供できないかと考え、伊予カフェ運営に手を挙げさせていただいた。



## 全体場で意見交換をしました

**参加者-1**：図書はどう守るかは一番大事なことだが、施設全体の利用者を増やし、滞在型の施設にすることは大きな目標で、カフェにはその役割がある。「岡崎りぶら」という1日4,000人以上が利用する大きな施設のレストランも、経営が成り立たずに閉鎖されたように、図書館の中のカフェの経営は難しい。カフェのみで飲食可とするのか、外からの持ち込みをどう考えるのか、カフェの経営は簡単ではない。ボランティアのサポートグループをつくり、その中で役割分担をして運営する、イベント時に出店するなど、全国的な事例も調べて運営方法を考える必要がある。

**参加者-2**：私もカフェは商売としては無理だと思う。今はうどんや軽食の自販機が進んでいるので自販機コーナーにして、その管理を障がい者団体に委託してはどうか。カフェの運営は逆に迷惑をかけるのではないかと思う。

**安田**：千葉県市川市にある生涯学習センターでは、障がい者団体が運営しているカフェが竣工以来20年間続いている。そこで儲けを出そうとすると難しいが、就労の場を提供すると考え方を変えれば可能性はあるのではない。

**参加者-3**：私はこの図書館をよく使うが、本にシミがあったり、髪の毛が入っていたことが何回かある。今の本の状態を考えると、伊予カフェへの持ち込みを新聞、雑誌、週刊誌に限れば問題にならないと思う。

**朝凧会**：実際にそこで就労した利用者の賃金に反映させるので、一般企業の求める利益とは大きく変わる。当初は入口の辺りにカフェがあり、ここでならある程度の利益が想定できたが、今は場所が変わってしまった。場所や目的、コンセプトによって運営方法を具体的に考えれば、利用者の就労の場に見合う運営形態に十分持って行けると考えている。

**参加者-4**：私は障がい者の方の社会参画として、是非お願いしたいと思う。私は図書館を365日、出来れば22時頃まで開けて欲しいという希望があるが、どれくらいの時間、開けられるのか、時給はいくらなのかを教えてください。

**朝凧会**：就労支援B型は工賃が発生するが、時給という考え方はない。一般企業や就労支援A型に雇用されるための訓練の場で、愛媛県の平均工賃が1ヶ月、14,000円程度である。コンビニ経営的なものは難しく、土日オープンさせることは可能だが、頑張って9時~17時ぐらいだと思う。

**参加者-5**：企業の社員食堂のように、伊予市役所の食堂を作ってはどうか。市の職員が350人ぐらいとちらっと聞いたが、1週間に1度でもその人達が食べてもらえれば、かなり利用率は上がると思う。市民も「あそこはおいしいぞ」となれば押しかけるのではないか。この経営は市でやってもらった方が良いと思う。

**庁舎建設課**：新庁舎を建設するにあたり、本庁舎の職員数は220名で考えている。食堂は計画にない。現在、職員は弁当を持ってきたり頼んだり、近くの食堂を利用している。

**参加者-6**：今の社員食堂のアイデアはナイスだと思った。お弁当の持ち込みが出来るような場所、市の職員や市民が集まれる食堂、デザートにクッキーやパンも食べられる、それらを一緒にするようなことは出来ないか。

**参加者-7**：この位置で火が出ると、図書館の収蔵物が全部パーになるので、火を使う炊事場を設ける場合は十分考えていただきたい。美術館や博物館では延焼しないように、食堂は別棟になっている。常時食堂として使用すると、火の管理が大変である。

**安田**：調理までやるのか、コーヒー程度にするのかにもよると思うが、防火の問題は考える必要がある。

**参加者-8**：借りた本は、家でお茶を飲みながら読むこともあるので、問題になるのは館外持ち出し禁止の本を伊予カフェに持ち込むことが良いかどうか、その一点になると思う。

カフェの位置は広場と関係する。前面広場は外部のエントランスホールのような役割になると思う。太鼓の演奏や防災の集い、避難広場などの利用を考えると、駐車場や駐輪場ではなく、人を誘うような、催しが出来る広場にしたら良いと思う。そうするとカフェが広場に面していればイベント時にはカフェでお弁当や食事を出せるし、火の元の区画もしやすいのではないか。カフェの位置に大きなカギがあるのではないかと思う。

**安田**：まちとの接点に何が顔を出しているのが一番良いのか。子育て支援は社会的に大事なことで、こども図書館を前に出すことで、まちと図書館の接点をつくっている。図書館の本とカフェとの関係をどう考えるかによって位置も変わると思う。カフェの位置は皆さんの意見を踏まえながら、もう少し検討していきたいと思う。

## まとめ

最後に、今後の進め方について「提案カード」に書いていただきました。



### ワークショップの進め方



- 実際に文化ホールの運営が始まった後の姿があまり想像できない。図書館も伊予カフェも駐車場も、それぞれが重要な役割を果たしていますが、どれかを軸にして話を進めないと、何も決まらなと思います。
- 出席者がわからないので難しいとは思いますが、希望者に事前に資料を渡してもらいたい（一週間前くらい）。
- 開催は大変だけど、ワークショップの回数が増やせたらいいなと思う。
- 何を話し合う時間なのか、口頭のみではグループ全体に指示が行き渡っていないように思う。前のスクリーンに「何分間で何をやる時間か」を映し出した方がよい。複合施設になるにあたり、現状をふまえてどれくらいの数（規模）、稼働率が見込めるかのデータがあると、机上の空論にならないと思う。
- 運営方針、計画の議論を、このWSに反映する機会が欲しい。この施設とまち、周辺のかかわりを議論して欲しい（郡中のまちが支援できること、催しや活動がまちにかかわる仕組みを）。一元化のメリットをもっと具体的に議論して欲しい。
- ワークショップの年齢層、地域にかたよりのあるのでは？中学生、高校生、大学生、20～30歳の人の意見が必要ではないでしょうか？実際にワークショップに参加している人の地域を知りたい。
- もう少し経営等も市、トップクラスと話し合って臨む会にしてほしい！問題点を考え、話し合っしてほしい。
- 最近のワークショップはフリーディスカッション形式になっており、興味が出て来た。このような方式を是非、進めて欲しいと考えています。市民の考え方は種々であろうと思いますが、それぞれの考え方を知る上で有意義です。現場で説明する機会も増やして下さいよう、提案します。
- みんなで手づくり模型を造ってみよう！合板とか段ボールで。コンピューターグラフィック等。運営委員会のゆくえと連携を願う。
- 市民の声として、ワークショップ通信に載せていただいているのですが、最終的に市民の声が設計に生かされているのか心配しております。
- 設計ワークショップという前提ではあるが、かなり運営の問題に食い込んだ話題になっているため、運営側の委員会（？）の進捗状況を伝えてはいかがでしょうか？原寸アンケートにも書きましたが、毎回、同じ方が同じ事を主張される時間があり、全体スケジュールに影響が出ている気がします。中央公民館、郡中公民館、事務運営は市役所の考え方にもよるため、このワークショップで結論を出すのはむずかしいのではないのでしょうか？大の大人が興奮して大声で話すのは、子ども達の手前どうかと思います。
- なかなかむずかしいけど、おもしろくなってきましたね。要望に対しすぐレスポンスがあるので参加しがいがあると思う。ただちゃぶ台をひっくり返すことがあるとうーん、気持ちはわかるけど…と思う。
- 私情にからんだ発言に困る。無視して進めて下さい。議会で決まったことなので、どんどん進めて下さい。



### 運営について検討したい



- カフェの位置などの検討。実施設計に入ってくるので、「分科会（図書館、文化ホールと公民館）」を設けてはどうか？市民が主体になった自主事業、運営を担うサポータークラブを準備していく必要があります。
- 伊予カフェの運営について、もっともっと話し合う必要があると思う。
- カフェは自動販売機で障がい者団体が管理！事務所は一つ。事務所の中でそれぞれが住みわけ！
- 一体的に総合施設として運営して欲しいと思います。図書、伊予カフェについてはルール作りは必要ですが、必要最低限の、ハードルを下げたルールでもしてもらえばよいかと。また地域情報発信の場所としての意味を考えていただきたいと思います。





## 伊予カフェについて



- 今日出た意見について。「伊予カフェ」の設定のねらいは…。目的をはっきりすれば、内容がある程度しぼられてくるのではないかと。
- 「(郡中) 公民館」について。2階のアトリエ2を公民館の事務所(兼)にするようにすれば。
- 経営の大変さは判るが、伊予カフェの設置コンセプトを考えて対応すべきではないか？
- 便利なものもいいけれど、いごこちのいいものを造ってほしいです。伊予カフェの本については、自分の家から持ってきたり、雑誌や新聞などにかぎってというのがいいと思います。
- 伊予カフェは元の場所(西側)にもどして、時間外のフォローをなぎさ園プラスで考えてみては…と。なるべく無理しない(長続きすることを頭に…)方法を!!
- 伊予カフェは経営は困難であると思うので、自動販売機と持ち寄りOKだけの機能でよいのかなと思う。そして「空と大地」さんのクッキーやパンなどは、販売場所の1つとして運営ではないかたちでもよいのかなと思った。なにせよ、飲食ができる場はほしいと思う。
- 伊予カフェは、現在のプランで飲食の営業許可がとれるのか？今の伊予カフェの場所を休憩スペースと多目的室の機能として、カフェはしっかり飲食ができる場所をどこにつくり、外部の人も食事に来る場所にしてはどうか？
- 伊予カフェの位置は、今回の配置図のリハーサルルームの場所が使い勝手も便利でよいと思う。外からも見えて、カフェの稼働があるように。カフェで読む本は限定して、雑誌、新聞にすべきだと考える。



## プランについて



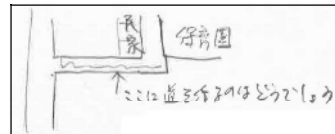
- 2階和室を15畳に拡大していただき、ありがとうございます。強いて申し上げるなら、原寸確認アンケートにも書きましたが、アトリエ4を広くできないか。オープニングスケジュールにも入れましたが、囲碁大会には和室15畳と洋室7.5×10m程度の部屋がないと開催できないので、アトリエ4を広げるように配慮できないでしょうか。広い部屋が2つは絶対必要となります。過去の実績から、これで妥協しましょう。前回の私の提案に対して!!
- ポスター等を掲示する場所を要所、要所に確保するとよい。入口壁面等の活用
- 前面広場を有効に使う方法(駐車場、駐輪場は最小限にする)。駐車場を減らして中庭を作ったり、配置に余裕を持たせる。⇒町中の施設としての駐車場のあり方を考える機会があってもよいのではないのでしょうか？
- 道路を造る。
- タバコを吸うところ、吸えないところの区別をはっきりしたい。保育所との関係(きがるに来れるように。)



## その他



- ずっと参加出来ていなくて、2回目だったので。色々な方の意見やワークショップの進み具体を聞かせていただき、知ることが出来て良かったです。私が知ったことを他の人にも知らせたいと思いました。興味深く参加させていただきました。ありがとうございました。
- 「郡中公民館」の議論は終わったと思っていたが、ご不満の方がいらっしゃるの、あえて言わせていただくと、「郡中公民館」の名称は廃止し、全体として「市民の広場」と考えるべきだと思う。どうしても「郡中公民館」と言われるのなら、ふるさと創生館を「郡中公民館」とすべきである。
- 具体的案イメージがわくように、目で見える物を作ってほしい。実際の装飾的なイメージも知りたい。前の道路についても考えればよいと思う。)



- 子育て支援、重要だと思います。
- とくにない。
- 別に考える。

